



平成 30 年 6 月 1 日

平成 29 年度 スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール（S P H）
取組アンケート結果 （高等学校）

1. アンケートについて

- ・本校が平成 29 年度に実施した取組の中で、興味のあるものを調査した。
- ・平成 29 年度 S P H 研究実施報告書を送付する際に、別紙アンケート用紙を添付し、返送していただいた。
- ・送付した高等学校は札幌市立高校 12 校、道内商業科設置校 32 校、全商都道府県本部校 45 校、その他 19 校の計 108 校。そのうち 21 校より回答を得た。

(回収率：19%)



○ 送付したアンケート用紙

平成 30 年 3 月
北海道札幌啓北商業高等学校

平成 29 年度 スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール (SPH)
取組実施状況アンケート

このアンケートは、本校で実施している取組について実施状況を調査するものです。下記の質問にお答えください。

【質問 1】 下記の取組の実施状況について、○をご記入ください。

取組	具体的な取組例	実施状況 (○をお願いします)
観 光	観光客誘致のための活動や観光業の人材育成に関する取組	実施している ・ 実施の計画中 実施の検討中 ・ 実施予定は無い
地域ビジネス	地域の振興のため、生徒が実施するビジネス活動に関する取組	実施している ・ 実施の計画中 実施の検討中 ・ 実施予定は無い
国際交流	海外の学校や関係機関との交流に関する取組や海外におけるビジネスに関する取組	実施している ・ 実施の計画中 実施の検討中 ・ 実施予定は無い
起業家教育	起業のためのビジネスアイデアの創出に関する取組や実際の起業に関する取組	実施している ・ 実施の計画中 実施の検討中 ・ 実施予定は無い
M I C E (イベント)	生徒が自らイベントの企画・運営をする取組や各種イベントに参加する取組	実施している ・ 実施の計画中 実施の検討中 ・ 実施予定は無い

【質問 2】 (質問 1 にて「実施している」・「実施の計画中」と回答した方へお聞きします。) 具体的にどのような取組を実施または計画中かをお書き下さい。

取組	具体的内容をお書きください
観 光	
地域ビジネス	
国際交流	
地域ビジネス	
M I C E (イベント)	



【 質問 3 】 本校の取組のうち興味を持たれたものがあれば、全てに○をつけて下さい。

○記入欄	本校の取組
	「地元札幌を知る」・「地域インバウンド講座」 ～ 観光に関する講演からグループディスカッションを行う取組
	「起業家の基礎」 ～ 起業家に関する講演からグループによるアイデア創出の取組
	「ビジネス基礎の授業内における取組」 ～ ビジネスに関する計算の基礎・情報の取捨選択・ビジネスマナー
	「地域ビジネスの基礎」 ～ スポーツを通じた地域振興についての講演からグループディスカッションを行う取組
	「国際観光の動向と札幌MICEを知る」 ～ ニセコ地域・千歳・札幌地域のバス研修
	「国際観光都市としての札幌を知る」 ～ 外国人観光客のおもてなしと国際観光都市推進プロジェクト
	「イベントを知る」 ～ 札幌で行われるイベントへの参加
	「生徒国内研修」 ～ 横浜・東京方面での観光MICE・地域ビジネスの研修
	「生徒海外（台湾）研修」 ～ 台湾での学校交流や観光MICEに関する調査の取組

【 質問 4 】 本校の取組に対し、ご意見やご感想などありましたら、お書き下さい。

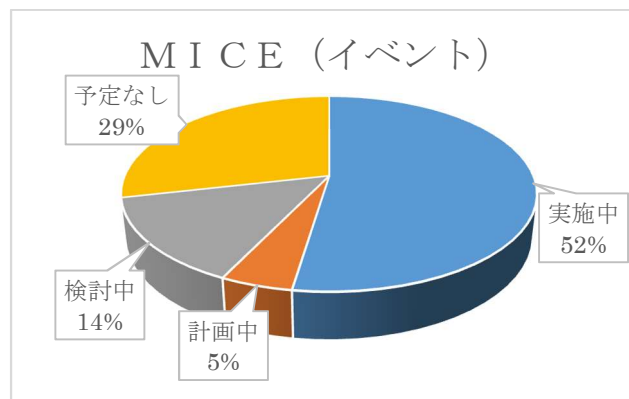
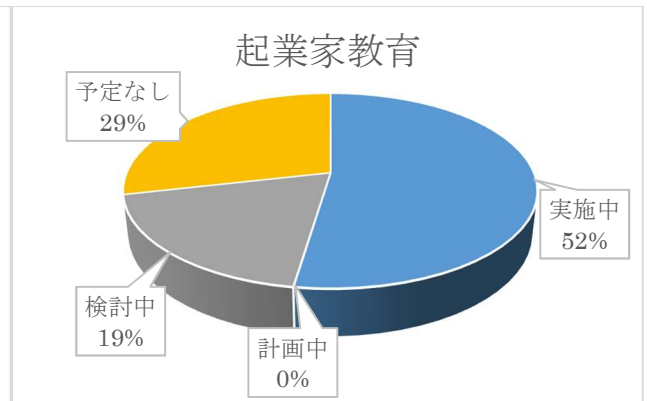
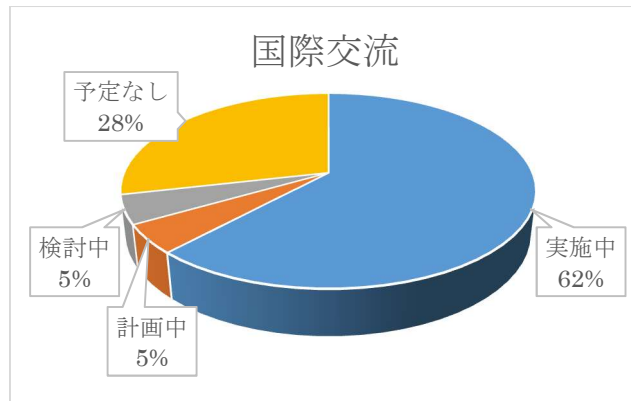
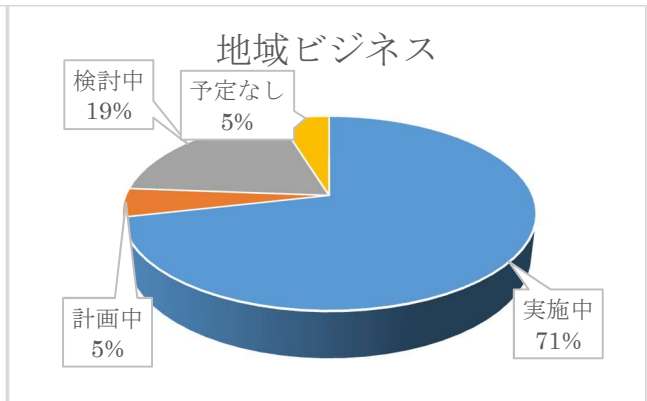
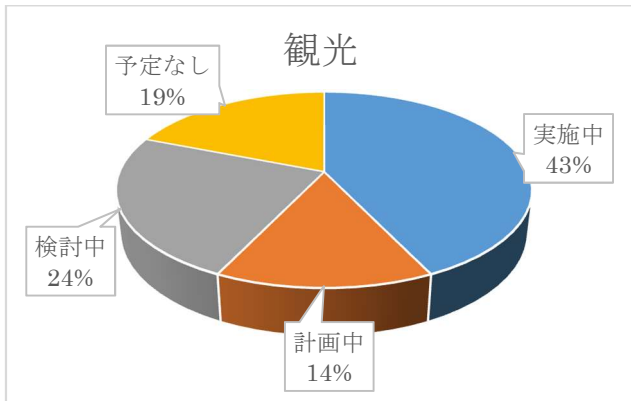
ご協力ありがとうございました。なお、このアンケートは実施状況の調査のみに利用し、他の用途には使用いたしません。



2. アンケート結果

質問1 下記の取組の実施状況について、○をご記入ください。

実施状況 取組	実施している	実施の計画中	実施の検討中	実施予定はない
観光	9	3	5	4
地域ビジネス	15	1	4	1
国際交流	13	1	1	6
起業家教育	11	0	4	6
M I C E	11	1	3	6





質問2（質問1にて「実施している」・「実施を計画中」と回答した方へお聞きします。）
具体的にどのような取組を実施または計画中かをお書きください。

【 観光分野 】

- ・英語、中国語、韓国語の学習
- ・ビジネス現場で活用できる、ビジネス外国語の学習
- ・商工会議所が主催する観光イベントや観光イベントで学校 PR のプレゼンテーションを行っている。
- ・課題研究において地域活性化を主題に各班がテーマを設定し、実施している。以下、域ビジネス、国際交流、起業家教育においても同様に実施。
- ・「宗谷の魅力再発見ツアー」の企画・催行
- ・学校設定科目「観光ビジネス」での学習（2単位）平成22年より実施。
- ・3年「課題研究」地域観光学講座での学習（2単位）
- ・今年度から秋田県ではツアープランニングコンテストを実施することになった。そのため秋田市の名所や魅力を紹介するツアーを考案し、10月下旬に生徒たちが実際に企画した行程を案内する予定である。
- ・「地方創生プロジェクト（TSP）～岩手盛岡に観光客を呼び込むために～」をH29年度第1学年で実施。地域の魅力を知るために講演をいただき、夏季休業中に企業・団体に取材させた。
- ・マーケティング部の調査研究で「親子で見る触れる学ぶ八ツ場の夏休み（親子見学ツアー）」の企画、実施
- ・「課題研究 観光講座」にて観光という産業分野について学習し、自分たちのアイデアで県内外の観光コースを作成する。
- ・情報類型（商業科）においてPRビデオの作成を計画中です。
- ・課題研究「観光基礎講座」の実施
- ・新カリに向けた検討中

【 地域ビジネス分野 】

- ・各種コンクール、コンテストへの応募、参加
- ・地域企業、役所とコラボして販売会の実施
- ・奈井江町街づくり委員会を組織し、小中高連携で研究を深め、いじめなどの問題、地元企業の活性化について研究、発表を行っている。
- ・移住、定住を促進する企画の立案や地域の特産品を使った商品の開発に取り組んだ。
- ・地域の商品開発（食材、企業の活用）
- ・提携校「鹿児島水産高等学校」との共同による地域振興プロジェクトの実行
- ・高校生チャレンジショップの運営
- ・部活動（商業研究部）での地域との連携による商品開発や地域活性化のための調査研究活動
- ・「課題研究 HIROSHO トップマネジメント講座」にて卒業生の経営者の方々から話を聞き、経営者としての視点や考え方を学ぶ。
- ・平成14年度からAKISHOPを開催し、生徒たちが秋田県産の食材を使った商品を開発し、販売している。また、竿燈やまなはげ太鼓などのイベントも実施し、地域の魅力を多くの人に伝えている。



- ・地域から依頼があれば出店販売する。
- ・高崎えびす講の運営部でのインターンシップ（地元商店街でのイベントの手伝い等）
- ・「模擬株式会社 長商デパート」の実施来客数 135 千人超、売上 3,000 万円を超える校内での販売実習の実施です。
- ・近江八幡市未来づくりキャンパスへの生徒の参加
- ・地元の特産品を販売するショッピングモールの運営。販売実習。
- ・商品開発応用、部活を通じた関わり

【 国際交流分野 】

- ・国際交流員や留学生との交流会の実施
- ・国際交流事業への派遣（マレーシア）
- ・見学旅行生徒との交流（海外からの）
- ・フィンランド、ハウサルビ町との国際交流視察団を組織し、小中高の生徒の派遣、ハウサルビ町生徒の受け入れを行っている。
- ・台湾からの教育旅行の受け入れについて、深川市役所と連携して、取り組んだ。台湾からは視察団が来校した。
- ・海外修学旅行（平成 27 年度まで）22 年間実施 カナダ、韓国、台湾、香港など
- ・短期留学（夏季休業中）／1 日交換留学など
- ・JICA 東北支部と連携して国際協力活動を行ったり、青年海外協力隊として働いた先輩たちをアフリカ支援について考えたりしている。また、実際に生徒たちがウガンダを訪問し、その内容を書籍として発行している。
- ・姉妹校提携をしているオーストラリアのキラニーハイスクールとの交流やシンガポールでのインターンシップの実施を計画中。
- ・台湾からの訪日修学旅行生徒の学校交流。台北への修学旅行を計画中（次年度以降）
- ・H29 修学旅行を台湾へ変更しました。現地の高校での交流（長野への訪問もあり）を行いました。
- ・短期留学・長期留学の実施、台湾修学旅行での新竹商業高等学校との交流
- ・海外修学旅行、姉妹校訪問と受け入れ、校内における国際交流セミナー（留学生との交流）
- ・訪問・交流を行っている。交流開始年：平成 26 年度から平成 28 年度に交流協約書の締結を行っている。学校（地域）：ボルギョ商業高校（韓国全羅南道）
- ・韓国、梅香女子情報高校との交流有。ビジネスに関する取り組みは行っていない。韓国研修を行っている。

【 起業家教育分野 】

- ・ビジネスアイデアコンテストへの参加
- ・外部講師による講演
- ・コンテスト出場
- ・昨年度より、日本政策金融公庫主催のコンテストに応募
- ・ビジネス基礎では、千葉商科大学主催のコンテストに応募
- ・小樽商大、北海道経済産業局との協同による「NoMaps イノベーションキャラバン」の実施
- ・大学教授（専門家）を招へいしての講演会など（アントレプレナーシップ?）



- ・1年生のビジネス基礎の授業の中で地域を把握させるとともに、地域を活性化させるような新たなビジネスを考えさせている。また、全国高等学校ビジネスアイデア甲子園にも参加している。
- ・企業と連携して商品を開発、販売を行っている。(ハンバーガー、たい焼き)
- ・商業研究部や商品開発の授業にて地元企業(山田屋、東洋カープ等)とのコラボ商品の開発取組をしている。
- ・ブライダル部の調査研究、T-プロダクトという企業とのコラボレーション企画で、レストラン結婚式の企画、運営。今までに3組。
- ・マーケティング部が「寿奈賀」という企業から依頼を受け、アイスクリーム店の企画、運営。
- ・課題研究「企業商品研究講座」において、ビジネスアイデアコンテスト等への参加
- ・ローソンとの企業商品開発
- ・生徒が考えたアイデアを地元の企業とコラボをして商品製作をし、1日だけの販売実習を実施している。

【 MICE (イベント) 分野 】

- ・厚別区主催のイベントへの参加
- ・オータムフェストへの参加
- ・マーケティング部による各種イベント販売会等への参加"
- ・地元のお祭りや近隣地域のお祭りに生徒が参加し、手伝いを行っている。また町の「教育を考える会」「町長と語る会」などプレゼンに積極的である。
- ・商業クラブが旭川市で開催された北の恵み食べマルシェをはじめ、計5つのイベントに参加し、販売活動を行った。
- ・キッズ、ビジネスタウンの企画・運営
- ・地域イベント「最北端・食マルシェ」への出店等
- ・地域貢献へのイベントの企画、広報、運営を「課題研究 コミュニティーデザイン講座」にて行動中。
- ・平成14年からAKISHOP、平成20年からキッズビジネスタウンを生徒が企画、運営している。また、AKISHOPで開発した商品は地域のイベントで販売。キッズビジネスタウンは要望があれば学校以外の場所でも開催している。
- ・チャレンジショップ盛商マートを学校近くの産直で実施(2学年流通ビジネス科、2週間)3月末JR盛岡駅にて2週間実施。
- ・主に文化部生徒による「中学生対象土曜説明会」の実施
- ・「商業調査部」により、市内商店街活性化イベント「府内GOバイキング」(商店街連合会と連携した振興イベント)

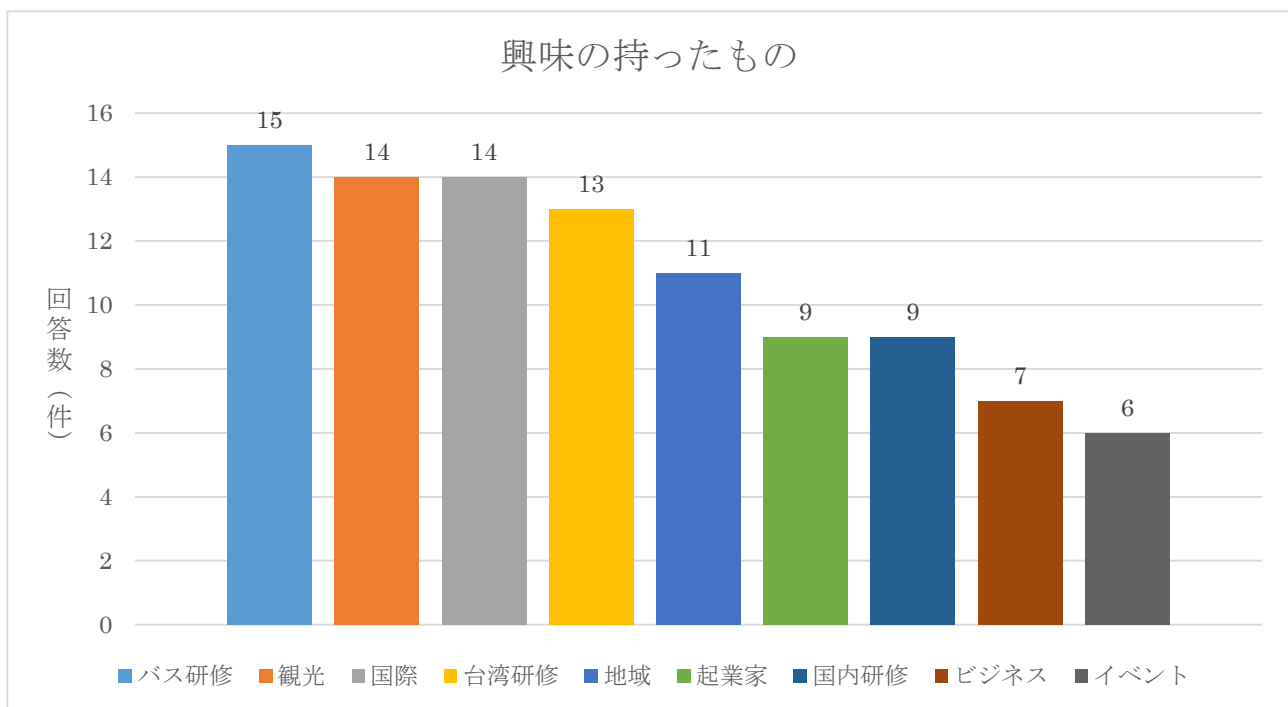
実施率が高かった取組は、地域ビジネスに関する取組、国際交流に関する取組であった。伝統的に商業高校では地域のビジネスに寄与しており、また、昨今の国際化への対応によって実施率が高くなっているのではないかと考察できる。

さらに、観光に関する取組や起業家に関する取組では、計画中の学校も多くなっている。今後の新学習資料要領への対応に向けて取り組む学校も多いのではないかと考えられる。



質問3 本校の取組のうち、興味を持たれたものに全て○をつけてください。

番号	取組	興味をもったもの
1	「地元札幌を知る」・「地域インバウンド講座」 ～ 観光に関する講演からグループディスカッションを行う取組	14
2	「起業家の基礎」 ～ 起業家に関する講演からグループによるアイデア創出の取組	9
3	「ビジネス基礎の授業内における取組」 ～ ビジネスに関する計算の基礎・情報の取捨選択・ビジネスマナー	7
4	「地域ビジネスの基礎」 ～ スポーツを通じた地域振興についての講演からグループディスカッションを行う取組	11
5	「国際観光の動向と札幌MICEを知る」 ～ ニセコ地域・千歳・札幌地域のバス研修	15
6	「国際観光都市として札幌を知る」 ～ 外国人観光客のおもてなしと国際観光都市推進プロジェクト	14
7	「イベントを知る」～札幌で行われるイベントへの参加	6
8	「生徒国内研修」 ～ 横浜・東京方面での観光MICE・地域ビジネスの研修	9
9	「生徒海外（台湾）研修」 ～ 台湾への学校交流や観光MICEに関する調査の取組	13





質問4 本校の取組に対して、ご意見やご感想などありましたらお書きください。

- ・ビジネスアイデアを取り組みにあたり、生徒の常識的な知識が不足していると記述されていましたが、本校も同様の課題を抱えており、非常に参考になりました。
- ・1年次から、体系的に取り組みられている点も、大変参考になりました。
- ・質問3に全てに○をつけさせていただきましたが、どの取り組みも素晴らしいものであり、またそれと同じだけのご苦労されていることと思います。本校はこういった取り組みもなく、今後カリキュラムの編成において、ぜひ参考にさせていただきます。
- ・貴校のすばらしい取組に敬意を表します。
- ・観光協育は今後ますます重要になりますね。次期改定の指導要領（平成30年3月30日公示）が2022年度より施行されますが、商業科目のなかに「観光ビジネス」正式科目として導入になったことは注目に値します。
- ・MICEに、とても興味を持ちました。
- ・研究報告書ありがとうございました。本校は、平成29年度に初めて海外での修学旅行（台湾）を実施しました。新入生も海外での実施を検討しています。そういう意味で、大変参考になりました。素晴らしい活動を実施しておられます。本校も負けずに頑張ろうと強く感じました。
- ・関係のみなさま、体にお気をつけて頑張ってください。
- ・新科目の「ビジネスマネジメント」に関する内容なので、報告書を興味深く拝見いたしました。参考にさせていただきます。
- ・本校も平成30年度のSPHに出願しておりますが、大変難しい状況です。参考にさせていただきます。ありがとうございます。また、あと2年の実施はご苦労されると思いますが、研究の大成功を祈念しております。
- ・全国的に商業高校の名前が残る高校が減少傾向にあるように感じます。商業教育の必要性や様々な取組、成果をいかに外へ発信できるか、また、数値化や映像などで視覚的に訴えていかないと、広く認識してもらえないもどかしさを感じます。
- ・いろいろな取り組みをされていてとても参考になります。私たちももっと商業教育を知ってもらうために努力してまいりたいと思います。
- ・貴校の取組を参考にさせていただいております。今後ともよろしく願いいたします。

高等学校において、興味のある取組として挙げられたものは、バス研修、観光の取組、国際交流の取組及び海外（台湾）研修であった。他校にさきがけて行った、バス研修を含めた観光の取組や台湾研修を含めた国際交流の取組について多くの関心が得られたと考察する。

また、新学習指導要領への対応（観光やマネジメント）について興味関心を抱いている学校も多く、本校でもさらに教育プログラムを推進していく所存である。

さらに、取組や成果を外部へいかに発信するかの指摘もあった。多くの方々に取組を知ってもらう工夫が必要であると考えます。